

平成27年度（第4回）調査研究成果普及発表会開催報告

研究企画委員会

平成27年7月29日（水）中央区日本橋浜町の新日本空調株式会社 8階 第一会議室において、平成26年度に協会で行った調査研究テーマについて、調査研究普及成果発表会を開催しました。本発表会は、会員以外にも研究成果を公開して協会の活動内容を広くアピールすることを狙いとしたものです。表1に示すプログラムに沿って研究成果が発表されました。今回は総勢100名近くの参加者があり、会員以外の一般からの参加者も多く、発表内容も充実しており、参加者からも大変有意義であったという感想をいただきました。また、発表会の終了後、懇親会を催し、会員のみならず一般の方々とも親睦を深める絶好の機会となりました。

表1 プログラム

テーマ名	講師（敬称略）
東京における水素エネルギー利活用構想検討調査	協会広報委員 日本環境技研㈱ 主管 宮本 和彦
DHC地区における災害時対応の現状調査とDCPモデルスタディ	工学院大学 准教授 中島 裕輔
大都市圏における業務集約拠点や公共機能中心拠点のBCP対応型自立分散エネルギー供給システムの導入可能性調査	早稲田大学 助教 堀 英祐
[休憩]	
地方都市における面的エネルギープロジェクト推進と低炭素まちづくり計画 - 八ヶ岳エネルギーパーク構想等	早稲田大学 招聘研究員 相田 康幸
地域熱供給システムの設計のための各種建物用途別熱負荷原単位の作成	横浜国立大学 准教授 吉田 聡 国土館大学 准教授 原 英嗣
地域熱供給熱源プラントのシステム・装置等の設計情報データベースの作成	芝浦工業大学 教授 村上 公哉



発表会風景